

(お知らせ)

平成30年12月21日  
防 衛 省

## 陸自オスプレイの米国における教育訓練について

1. 陸上自衛隊 V-22 オスプレイの米国における教育訓練については、先月16日、その実施に向けて米国と調整している旨を公表しました。
2. その後の米国との調整により、教育訓練の概要が確定しましたので、以下のとおりお知らせします。
  - (1) 期 間  
2019年3月から2020年5月までの約1年間
  - (2) 場 所  
米海兵隊ニューリバー航空基地（ノースカロライナ州）
  - (3) 内 容  
2015（平成27）年度予算で計上した初年度製造の陸自オスプレイ5機などを用いて、陸自パイロット・整備員など（※1）計70名程度（※2）の養成を実施

※1 機上で機器の管理や搭乗員管理、物資投下等を担う「クルーチーフ」要員を含む。

※2 内訳は、パイロット10名、クルーチーフ18名、整備員40名

